

平成31年度

委員会 研究計画

部・委員会名	委員長	野神 和之 (大鹿小学校)
総合的な学習	副委員長	高橋 信 (竜峡中学校)
	会計	川島めぐみ (松尾小学校)
	記録	織田裕二 (千代小学校)

研究テーマ	問いや願いの解決に向けて主体的に学び続ける子どもを育てる総合的な学習の時間
研究内容	<p>①「問いや願い」が生まれる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元に入る前に、単元の着地点をイメージする。(ねらいの明確化, 単元デザイン) ・課題解決への願いが切実な問いを生み、必然的な話し合い、学び合いが生まれる。 ・子どもの思い・気づき・考えを大切に単元展開をすることで、追究が広がり、持続的な学びが生まれる。 <p>②学び続ける子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習対象(材)との直接的な関わりから問いの連続を促す。そのことにより学習の意識を高め、一人一人が目的意識をもって追究することで、課題解決の喜びにつながる。このことが学びの連続性につながる。と考える。 ・友との協働的な取組みにより、友と学ぶよさに気づき、解決の質を高める。(関係) ・対象との関わり方や、関わり方のよさを引き出す単元展開をすることで、自分のよさに気がつき、生き方につなげて考えることができる。(存在) ・自他の共通点や相違点が意識でき、自分の考えを深め、成長した自分を客観的にとらえることができるような振り返りを工夫する。(評価) <p>③教師の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が自ら材と関わり、よさや課題を明らかにした上で子どもに出会わせる。単元デザインの工夫が重要になる。

委員会回数	予定月日		委員会内容
	月	日	
1	5	10	顔合わせ, 係分担決め, 活動の見通し, 研究テーマ, 活動計画立案
2	6	18	公開授業に向けての研究内容・授業構想の検討, 教育課程研究協議会の午後の運営について。実践事例集の呼びかけ。
3	8	27	公開授業のための授業研究, 教育課程研究協議会の午後の運営について。実践事例集の呼びかけ。
4	9	3	公開授業のための授業研究, 郡総合展の運営計画
5	9	5	教育課程研究協議会参加, 午後の運営
6	11	8	公開授業研究会のまとめ (委員会公開授業10月期日未定)
7	12	17	研究のまとめ, 実践事例集づくり
8	1	24	実践事例集づくり, 反省会
小委員会等の予定	特になし		
公開授業研修会講習会活動等の予定	<p>1 活動内容</p> <p>(1)委員の実践をもとにした指導研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回の委員会で <p>(2)教育課程研究協議会への協力と実践発表 鼎中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程研究協議会への参加 9月5日(木) ・教育課程研究協議会の午後の運営(未定) <p>(3)委員会主催の公開授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業者: 教諭(学校)、10月上旬予定 <p>(4)郡総合展の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月2日(土)前日準備 ・11月4日(月)～6日(水)郡総合展 ・11月6日(水)片付け <p>(5)実践事例集の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月初旬に発行予定 		